

平成 14 年度 SGST 第 6 回研究会 議事録

日時 : 平成 15 年 2 月 25 日(火) 16:00~17:10
場所 : 中部大学技術文化専門学校 6F ホール
講師 : 小林紘士教授 (立命館大学 理工学部 土木工学科)

出席者: 飯田 (名高速), 小澤(日本車輛), 加藤 (中日本 C), 河尻(NKK), 事口 (大同工大), 佐藤 (中日本 C), 塩見 (中部大), 柴田 (大日 C), 田中 (日本車輛), 土井 (NKK), 鳥本(中央 C), 藤澤(日本建設 C), 本間(日車), 酒造 (大同工大), 水澤(大同工大), 宮下(日本電子計算), 森(名高速), 山田(トピー工業), 吉田 (川田), 中川 (瀧上) 以上 20 名 (敬称略)

1. 定期研究会

講演 「構造物の風による振動に関する 2, 3 の話題」

以下のテーマに沿って, 構造物の風に関する話題を提供して頂いた。

1. 構造物の風における被害例
2. 最近の振動例
3. 超長大橋のプロジェクトとフラッター安定化策
4. 数値流動体解析の利用

【講演内容】

構造物の風による影響を検証する方法は, 模型による風洞実験が主であるが, 近年, 数値解析技術の発達に伴い, かなりのレベルまで数値解析によって検証できるようになっている。

風による被害者総数 (死者・行方不明者) は, 3 万人を超えており, 地震による被害者総数の 2 万人よりも多い。

風による被害を受けた実橋 (ブライトン橋, タコマ橋) の紹介。

東京湾横断道路における渦励振対策として, PMD が有効であり振動を制止できる。

2. 幹事会からの連絡事項

次期代表・幹事の紹介を行った。

以上//

平成 14 年度第 6 回 SGST 幹事会 議事録

日時 : 平成 15 年 2 月 25 日(火) 15:00~15:50

場所 : 中部大学技術文化専門学校 6F 会議室

出席者 : 塩見(中部大), 酒造(大同工大), 小澤(日本車輛), 田中(日本車輛), 山田(トピー), 中川(瀧上)
6 名(敬称略)

幹事会議事内容

1) 25 周年記念事業について

- ・開催日 : 2003 年 6 月 27 日 13 時 ~ 17 時終了後懇親会あり
- ・場所 : メルパルク名古屋「平安の間」
〒461-0004 名古屋市東区葵 3-16-16, TEL052-937-3535
- ・テーマは, “土木構造物と環境” に決定.
- ・謝礼は, 外来の方 10 万円, SGST の方 5 万円を予定する.

2) H15 年度の運営体制について

- ・代表は事口先生(大同工大), 幹事長は安藤幹事(瀧上工業), 幹事会社は瀧上工業.
- ・名簿担当幹事は廃止, 懇親会幹事は企画担当幹事に名称変更する. なお, 一般幹事は, 企画担当幹事へ統合する.
- ・各幹事について次のように決定した.
事務局(田中 中川), 会計監査(杉浦), 議事録(山田, 中川 亀子), 企画(牧野, 田中), 研究会(清水, 忠, 酒造 水沢, 前川 深田, 葛, 海老沢), HP(岡本)
- ・3 月 24 日(月) 役員引継ぎ会を実施予定.(事務局にて予定調整)
- ・委員会の会計報告は, SGST の会計報告とずれるため, 別途行うものとする.

3) 今後の定期研究会について

- ・次回研究会 4/15(火) 海老沢研究会担当幹事
- ・場所は, 大同工大キャンパスを予定.
- ・講演は, 福山大学の上野谷先生を予定する.
- ・6 月の定期研究会は, 25 周年シンポジウムがあるため行わない.

4) 見学会について

- ・勘八橋(東骨 桜井)
- ・土岐川橋・矢作川橋(日車 小澤) 5 月の連休明け頃
- ・木曾川橋(トピー 山田) 夏~秋頃
- ・飛騨川橋(瀧上 中川) 要調査

以上//